

新婦大橋

神通川中流域で「流れる水のはたらき」の観察をする場合、旧八尾町や旧大沢野町に位置する小学校から近い川原となると、新婦大橋上流側の右岸が候補地になってきます。ここは比較的河川敷へ降りやすく、天候が安定していれば、観察のしやすい場所です。また、見晴らしがよく、観察範囲をきちんと区切って観察すれば、事故防止の対策がとりやすい場所でもあります。ただし、大雨のあとは、川原の位置が変化するので、できれば事前に下見をしておきたいところです。また、上流のダムからの放水による増水が時々あるので、比較的安全な場所であっても、気をゆるめずに気をつけて観察しましょう。

観察対象	河川中流部
観察できる人数制限	特になし
流速の実験の安全性	天候が安定していれば比較的安全にできる。
バス駐車スペース	比較的広いスペースがある。
トイレ	近くにない。



右岸側から下流方向のながめ



右岸側から上流方向のながめ

